別記
第１号様式（第３条関係）

令和５年度（家計急変世帯）

記入例

年　　月　　日

東京都知事　　殿

和５年度東京都立産業技術高等専門学校奨学のための給付金受給申請書

産業技術高等専門学校奨学のための給付金支給要綱（平成26年11月20日付26総首大第332
の規定により、東京都立産業技術高等専門学校奨学のための給付金（以下「給付金」とい
給を受けたいので、関係書類を添えて次のとおり申請します。

申請者住所	〒　×××－×××× 東京都　××区　××　×－×－×
電話番号	０９０－××××－××××
ふ り が な	こうせん　　たろう
申請者氏名	高　専　　太　郎
学生との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・本人・その他（　　）

【対象となる学生について】

ふりがな		こうせん　いちろう	生年月日	昭和 平成　×× 年　× 月　× 日
氏名		高専　一郎		
在学する学校	学校の名称	東京都立産業技術高等専門学校 学校の種類・課程・学科：　高等専門学校（１～３学年）		
	学校の所在地	東京都　□品川　区　東大井　１－１０－４０ ☑荒川　区　南千住　８－１７－１		
	在学期間	平成 令和　年　4　月　1 日 ～ 平成 令和　年　月　日	学校の種類・課程・学科	高等専門学校（１～３学年）
過去の高等学校等における在学期間	学校名　　立	年　月　日 ～ 年　月　日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし　１回　２回　３回　４回　不明 □　□　□　□　□　□
	学校名　　立	年　月　日 ～ 年　月　日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし　１回　２回　３回　４回　不明 □　□　□　□　□　□

給付金の対象となる学生が二人いる場合は、次に御記入ください。

ふりがな			生年月日	昭和 平成　年　月　日
氏名				
在学する学校	学校の名称	東京都立産業技術高等専門学校 学校の種類・課程・学科：　高等専門学校（１～３学年）		
	学校の所在地	東京都　□品川　区　東大井　１－１０－４０ □荒川　区　南千住　８－１７－１		
	在学期間	平成 令和　年　月　日 ～ 平成 令和　年　月　日	学校の種類・課程・学科	高等専門学校（１～３学年）
過去の高等学校等における在学期間	学校名　　立	年　月　日 ～ 年　月　日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし　１回　２回　３回　４回　不明 □　□　□　□　□　□
	学校名　　立	年　月　日 ～ 年　月　日	学校の種類・課程・学科	在学中に給付金を受給した回数 なし　１回　２回　３回　４回　不明 □　□　□　□　□　□

申請できるのは、**東京都内**に住所を有している方のみです。
（都外に住所を有している場合は、住所を有する道府県にお問い合わせください。）

東京都からお電話をすることがあります。携帯電話など、**日中に連絡がとれる番号**をご記入ください。

在学するキャンパスにレ印を付けてください。

入学年月日のみをご記入ください。

都立高専に入学する前に在籍していた高等学校等がある方は、学校名、在籍期間、学校の種類等、在学中の給付金の受給回数をご記入ください。

給付金の対象となる学生で、都立高専に在学している学生が二人いる場合にご記入ください。

（日本産業規格Ａ列４番）

【保護者等の家計急変の状況について】（　　ださい。）

記入例

所得確認対象者である次の保護者等の家計　　す。

①	□	**親権者（両親）２名分を提出します。**
②	□	**親権者１名分**（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）**を提出します。** ・離婚、死別等により親権者が１名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の１人の確認書類を提出できない場合　等
③	□	**未成年後見人（　　）名分を提出します。** 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 産に関する権限のみを行使すべきことと 除く。
④	□	**学生の生計をその収入により維持している者（主たる生計維持者）（両親等）２名分を提出します。** 学生が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	□	**主たる生計維持者１名分を提出します。** ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合　等
⑥	□	**学生本人の分を提出します。** 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合

いずれか１つを必ず選択してください。

証明書等を添付する者の氏名、学生との続柄

	氏名	学生との続柄	扶養親族の人数		氏名	学生との続柄	扶養親族の人数
保護者①	(ふりがな) こうせん　たろう 高　専　　太　郎	父	3	保護者②	(ふりがな) こうせん　はなこ 高　専　　花　子	母	

※申請後、家計急変の状況が解消された場合（就職等）、直ちに申し出てください。

【扶養親族の状況について】

※当該世帯に令和５年７月１日現在、対象となる学生以外に１５歳（中学生を除く。）以上２３歳未満の兄弟姉妹がいる場合には、記入してください。

扶養親族の状況	続柄	氏　　名	生年月日	職業・学校名学年等	給付金の申請の有無	課程	備考
	子	高専　二郎	××年×月×日	××大学　2年	□有　✔無	□通信制 ✔通信制以外	
	子	高専　梅子	××年×月×日	都立東京高校	✔有　□無	□通信制 ✔通信制以外	
					□有　□無	□通信制 □通信制以外	
					□有　□無	□通信制 □通信制以外	
					□有　□無	□通信制 □通信制以外	

※世帯構成員に高校生等がいる場合には、在籍している学校が通信制か通信制以外かを選択をしてください。

【誓約事項】

誓約する内容について確認の上、署名（自署の場合は押印不要）をお願いします。

- 本申請書記載の内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は、東京都以外の道府県に奨学のための給付金の申請を行っておりません。
- この申請の対象となる学生は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の学生を除く））の支弁対象ではありません。
- 私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和２５年法律第１４４号）第３６条の規定による生業扶助を受けていません。

確認の上、署名してください。

申請者氏名　高　専　太　郎　（高専）